

## 10月 おしゃち自主事業

1 (土)	
2 (日)	
3 (月)	
4 (火)	休館日
5 (水)	
6 (木)	
7 (金)	
8 (土)	
9 (日)	♪吹禅体験会
10 (月)	
11 (火)	休館日
12 (水)	
13 (木)	
14 (金)	
15 (土)	
16 (日)	
17 (月)	
18 (火)	休館日
19 (水)	
20 (木)	
21 (金)	
22 (土)	
23 (日)	
24 (月)	
25 (火)	休館日
26 (水)	
27 (木)	
28 (金)	■坐禅会&写経
29 (土)	
30 (日)	◇おしゃマル (リサイクル市) ◆Dance Class in English
31 (月)	

○おしゃちラジオ体操【毎日実施中!】 9:00~

※休館日(火曜日)を除く

♪坐禅の特別企画【吹禅体験会】

【尺八の音色を聴きながら坐禅してみよう】

10月9日(日) 10:00

足に不安がある場合は椅子に座って坐禅できます。

協力:大勝院 ゲスト:大久保正人 参加費 無料

### ■坐禅会&写経

10月28日(金)【1部】坐禅 19:00~【2部】写経 20:00~

椅子での坐禅もOK!服装自由。参加費 500円

協力:大勝院 ★要予約

◇おしゃマル\*屋外は飲食アリ! 10:00~14:00

\*出店申し込みは開催月の1日から

10月30日(日)リサイクル市 11月26日(土)クラフト市

### ◆Dance Class in English

楽しく英語に触れよう♪

【幼児クラス】11:00~11:20

【小学生~大人クラス】13:00~13:30

### おしゃち写真館

#### イベント詳細・申込・問い合わせ

イベントの詳細は、館内掲示チラシとSNSをご覧ください。お電話・または公式LINEからお願いします!

TEL 0193-27-5181



#### すけっと隊は毎月第2日曜!



お祭り前のゴミ拾いと草刈りを頑張ってくれたすけっと隊の皆さんです!

※新型コロナウイルス感染状況によっては、変更・中止になる場合があります。  
※イベント日程が変更になる場合はおしゃちSNSまたは館内掲示でお知らせします。

☎ 大槌町文化交流センター TEL 0193-27-5181

図書館  
event

## 企画展「秋の日は釣瓶落とし」

10月10日(月)~11月14日(月)

夕暮れが早くなる秋。「今日も一日があわただしく終わってしまった…」と多忙な生活に追われる人。便利な世の中、いろいろなツールを利用することにより「読書離れしてしまっているな…」という人へ。

今回の企画展では、短編小説を展示します。

短時間で読める本をお手元に「読書の秋」をお楽しみください。

図書館  
event

## 読み聞かせ会

10月15日(土) 11:00~

【場所】3階ミーティングルーム

【協力】大槌町図書ボランティア このゆびとまれ

## 本のリサイクル市

10月29日(土)~11月12日(日)

図書館で不要となり除籍した資料をお譲りします。事前の予約や分野についての問い合わせはご遠慮ください。

※図書を入れる袋などは各自でご用意ください。持ち帰る冊数に制限はありませんが、選んだ図書の配達などはありません。

### 蔵書点検による臨時休館

10月5日(水)~10月9日(日)は蔵書点検のため休館。  
10月10日(月)から通常どおり開館。

休館日のご案内 毎週火曜日・第3木曜日(10/20)

※新型コロナウイルスの影響により、各種イベントが中止になる可能性があります。図書館のフェイスブックなどでお知らせします。

☎ 図書館 TEL 0193-42-7226

# おおつちNEWS

OTSUCHI NEWS

## 9月2日 長きにわたる復興支援の絆 防護服など感染症対策備品を寄贈

9月2日(金)、盛岡市のCSI株式会社から、町に防護服500着などの感染症対策備品(100万円相当)が寄贈され、岩田卓矢代表取締役から平野町長に手渡されました。医療機器の販売を手がける同社は、東日本大震災後、クーラーボックスやAEDの寄贈、大槌町長杯大槌湾カレイ釣り大会への協賛など、さまざまな形で町への支援を行っています。宮古市出身の岩田社長は「同じ三陸人として思い入れがある。会社の社会的責任を考え、ニーズにあった活動で協力していきたい」と語りました。



## 9月4日 観光から藻場再生活動に関心を ~おおつち里海ダイビングを初開催~

大槌の深刻な磯焼けの対策として行われている「藻場再生活動」。この問題や活動に関心をもち、9月4日(日)、大槌町観光交流協会主催のプログラム「おおつち里海ダイビング」が開催されました。これは再生活動やダイバーの養成を行う大槌町藻場再生協議会の協力のもと行われ、県内外から、初心者4人、ダイビング資格を持つ人4人が参加しました。参加者からは「藻場の現状について知る良い経験になった」「藻場再生の活動にも参加していきたい」などの声が聞かれ、活動の理解や普及にとっても観光を通じた貴重な体験の場となりました。



## 9月24日 シニア世代の熱い戦い 日本スポーツマスターズが大槌で

9月24日(土)、日本スポーツマスターズ2022軟式野球競技が大槌町宮野球場で開かれました。シニア世代を対象としたスポーツの祭典として、35才以上の選手たちが参加する本大会。大槌会場では、1回戦となる3試合が行われ、白熱したプレーが繰り広げられました。開始式では、大槌高校野球部マネージャーの小林葉七さん、栗原花音さんがチームのプラカードを持って参加。また、始球式を務め、見事なボールで両チームから歓声を受けたおおつちタイガースの岩崎廉さん(6年)、蛇口充樹さん(6年)は「選手の人たちは、上手なのはもちろん、楽しそうに野球をしているのが印象的だった。自分たちも大人になっても野球を続けたい」と笑顔で話しました。

